

那 須 岳

○概況（平成 17 年 9 月）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

地震回数は1日あたり0～2回と少ない状態で推移しました（図1）。火山性微動は観測されませんでした。

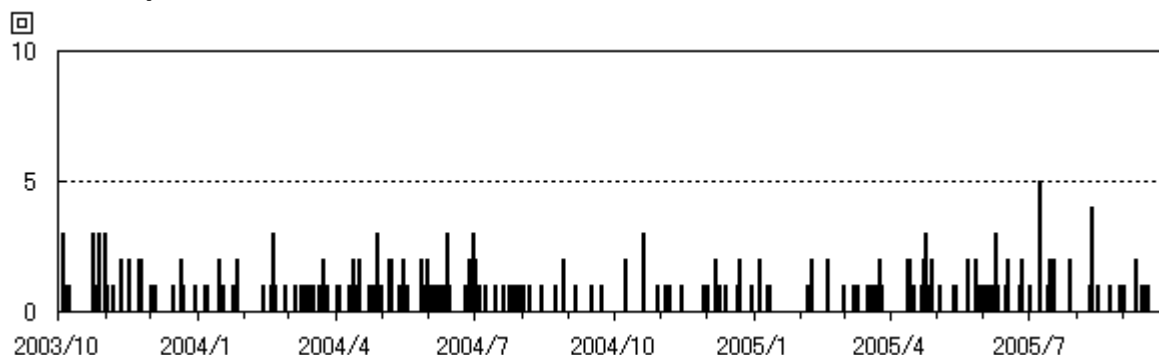


図1 那須岳 日別地震回数（2003年10月1日～2005年9月30日）

○噴煙の状況

噴煙高度は概ね50～100mで推移しました。噴煙高度および噴気温度は1990年前後まで低下傾向を示していましたが、その後は特段の変化もなく、引き続き低いレベルで経過しています（図2）。

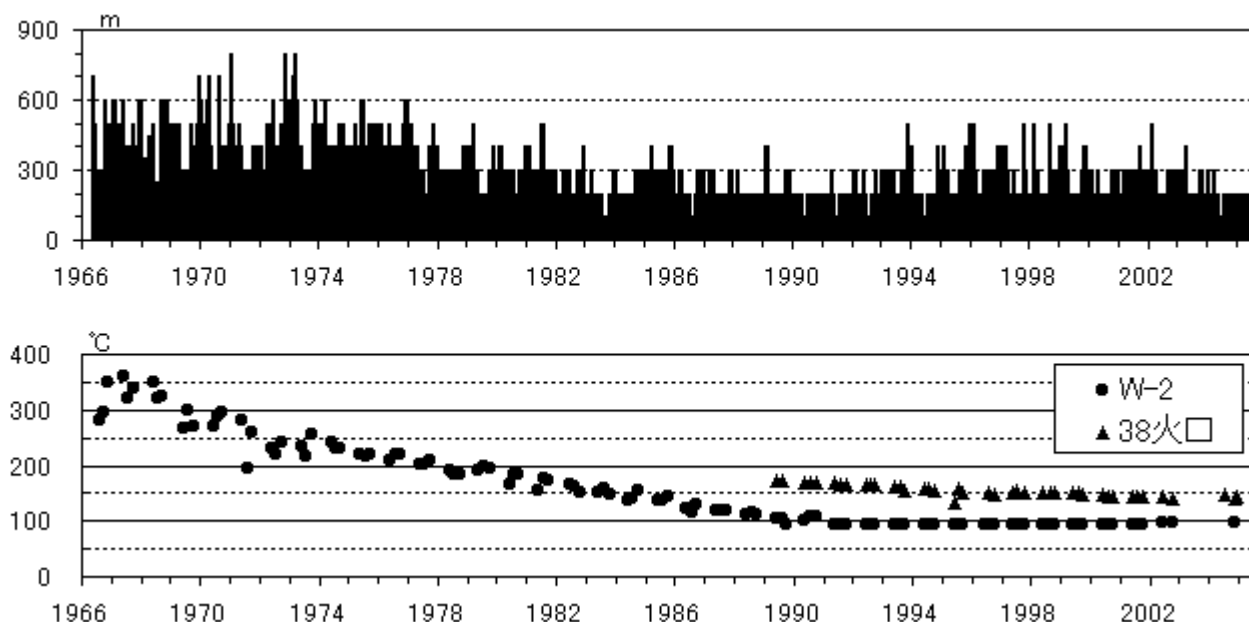


図2 那須岳 月別最大噴煙高度（上段）と噴気温度（下段）（1966年1月～2005年9月）
W-2および38火口はいずれも茶臼岳西側斜面にある温度観測点

○地殻変動の状況

G P S連続観測では火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図3）。

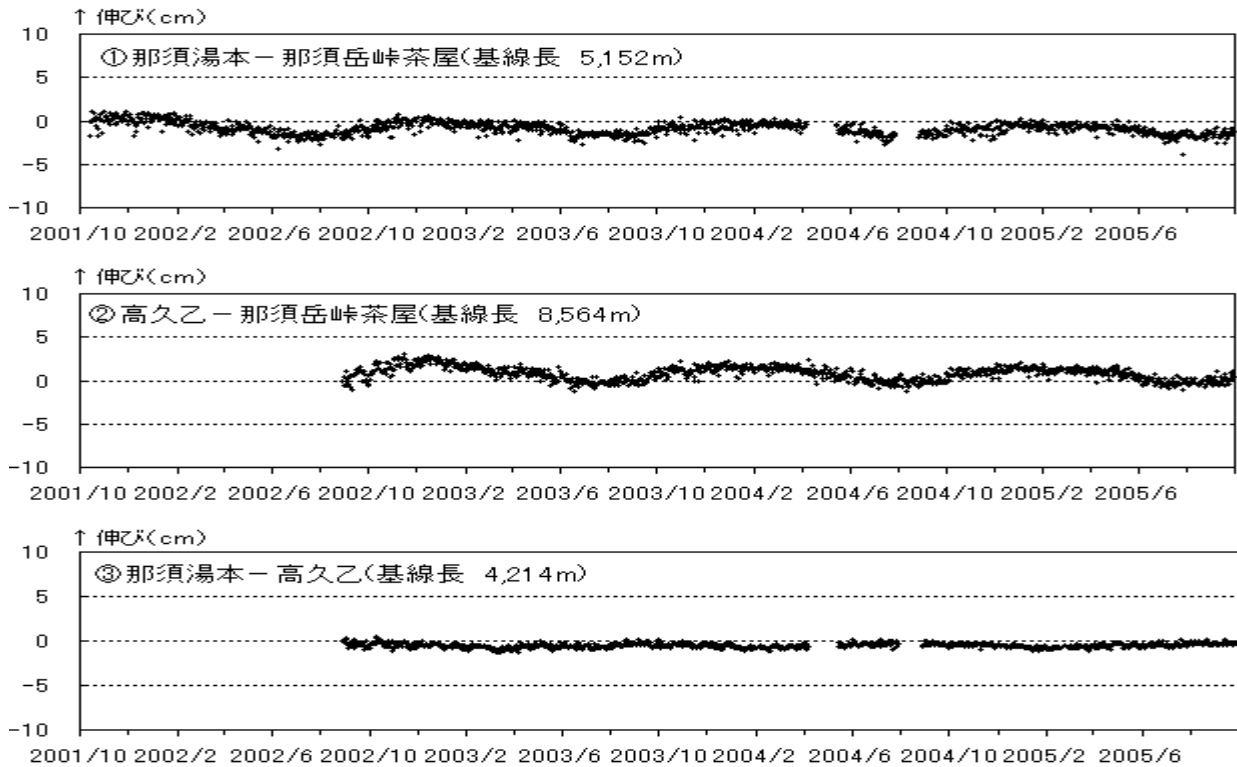


図3 那須岳 GPS連続観測による基線長変化（2001年10月1日～2005年9月30日）

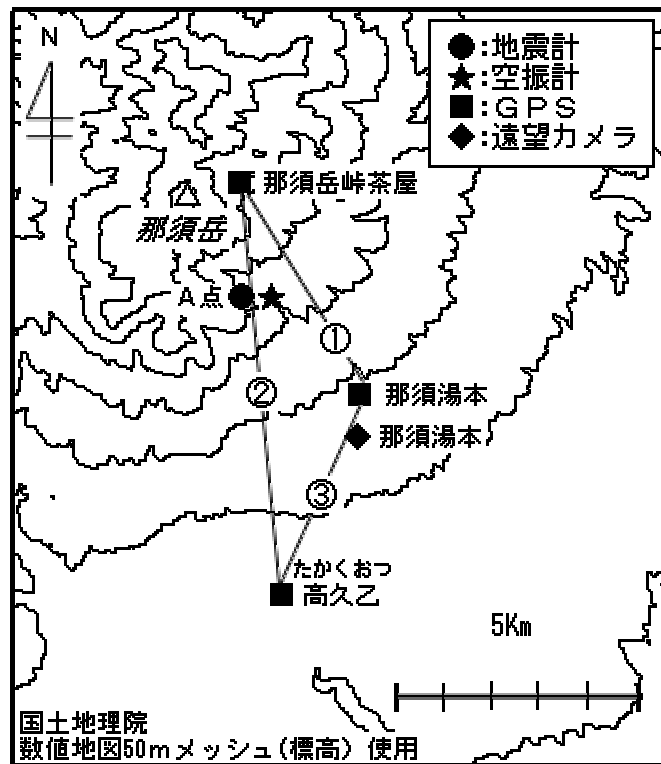


図4 那須岳 気象庁の観測点配置図